

IUJ

むすびばカレッジ

Season 4 — 第40回 —

ロヒンギャ
を知ろう

日時

2026年 11月21日(土)
15:00-16:30

会場

南魚沼市事業創発拠点 MUSUBI-BA
(JR上越線六日町駅 東口1階)

定員

50名

対象

関心のある方ならどなたでも
(中高校生も大歓迎)

申込方法

事前登録制(必須)

QRコードより申込ページにアクセスし
入力フォームからお申込みください。

受付締切: 11月19日(木)



テーマ

境界線を越えて、見つけた「我が家」 — ロヒンギャ難民、ニラの歩み

住み慣れた家を追われた人にとって、「ホーム(居場所・我が家)」とは、いったい何を意味するのでしょうか。

本講演では、ロヒンギャ難民の留学生ニラ氏が、幼い頃に故郷を失い、国境を越え、安全で自分らしくいられる場所を求めて歩んできた自身の物語をお話しします。記憶や体験、旅の途中で出会った人々との交流を通して、故郷を失うことの意味、そして思いがけない場所で「ホーム」を見出すことの意味を考えます。

また、ロヒンギャについて初めて知る方にも分かりやすく、彼らの歴史や文化、現在置かれている状況をご紹介します。ニラ氏の歩みを通して、「人は何をもって『ここが自分のホーム』と感じるのか」という問いを、一緒に考えてみませんか。 ※講義は日本語で行います。

ニラマ Nila Ma

国際大学 国際関係学研究科 国際開発学プログラム在籍
ミャンマー出身のロヒンギャ難民。バングラデシュのアジアン・ユニバーシティ・フォー・ウィメン 公衆衛生学科卒業。広島大学で日本語を学ぶ。現在は国際大学で国際開発学プログラムで学びながら、ミャンマーの未来とロヒンギャ難民をテーマに研究を行っている。



主催
問い合わせ

国際大学 むすびばカレッジ事務局
☎ 025-779-1486 ✉ presoff@iuj.ac.jp

 国際大学
INTERNATIONAL
UNIVERSITY OF JAPAN



★広報のため、会場の様子を撮影させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

共催: 南魚沼市